

安全・適正就業だより



☆☆☆☆

いつまでも 働く喜び 無事故から

☆☆☆☆

草刈機取扱い安全講習会を開催しました！

今年度も、コロナウイルス感染拡大防止のため、会場の参加人数を制限して、受付での検温、手指の消毒を徹底し、皆様にもマスクの着用をお願いしての開催でした。この講習会は「草刈機を使用しての就業に関する内規」第2条に規定されているセンターが実施する講習会で、草刈機を使用して作業を行なう場合は、必ず受講することになっています。

主な内容

- 1 事故の推移と昨年度の事故例について報告し、事故防止対策への意識を高めた。草刈機を使つての作業は危険を伴うことと、特に暑い時期の作業なので健康管理の注意が必要。
昨年度、埼玉県内でも自走式草刈機を使用して作業中に死亡事故が発生した。
（事故は、何処でも何時でも起こる可能性があることを認識して、全員で危機感を持って作業を行ないましょう。）
- 2 安全に草刈作業を行なう為の基本的な事項の「DVD映像」の視聴を行なった。
 - (1) 機会の取り扱い方とメンテナンスについて
 - (2) 作業前の場所確認と危険予知（全員での共通理解をもって作業を行なう）
 - (3) 実際の刈り方について
- 3 燃料（ガソリン）の安全な使用について
 - (1) 引火点－43℃ (2) 発火点－300℃ (3) 爆発範囲 1.4%~7.6 容量%
 - (4) 蒸気比重～4（ガスは重く低所に滞留しやすい）
 - (5) 管理方法

ガソリンの貯蔵や取扱いは火気や高温部から十分な距離を取り、直射日光の当たらない風通し、換気のいい場所で行う。貯蔵は金属製容器を用いるとともに、容器は地面において、静電気がたまることを防ぐ。また、燃料缶は直射日光に当たっていても気温上昇によって内圧が上がり、栓を緩めた瞬間に噴出することがある。

燃料は、火気のない所でゆっくり開けてください

4 蜂対策について

5 参加人数等 計 110名

4月15日 吉田やまなみ会館（参加者26名）

4月21日 福祉女性会館 午前の部（参加者28名） 午後の部（参加者26名）

4月25日 福祉女性会館 午前の部（参加者24名） 午後の部（参加者6名）

6 その他 講習会の内容について、参加者から、（1）事故の報告だけでなく、その対応策と蜂対策についても話してもらいたいとの意見があり、第2回目から講習の内容に取り入れました。

※講習会のことに限らず、安全に関するご意見がありましたら、安全委員又は事務局までお寄せください。

巡回報告

5月2日、羊山公園（芝桜の丘）を巡回しました。花の状態が悪く無料見物となっていたが、駐車場だけ有料となっていて料金徴収の仕事とトイレ清掃の仕事をシルバー会員が行って



ていました。第6駐車場だけで、午前10時現在で計280台の駐車がありました。

安全な就業は、先ず自分が心身ともに健康であることからです

全国シルバー人材センター事業協会発行安全ニュース4月号より

○ストレスを溜めないために・・・それはストレスのサインかも？

- (1) 最近、少しのことで悲しくなったり憂鬱になったりする
- (2) 不安になったりすぐにイライラしたりする。(3) 食欲がない
- (4) 寝つきが悪い (5) 飲酒や喫煙量が多くなった

○もし、こんな症状があったらストレスが溜まっているのかもしれない。次のような方法で「ストレスケア」をやってみましょう。

- (1) 規則正しい生活を心がけ、良い睡眠やバランスのとれた食事をとる。
- (2) 適度な運動をする（体を動かす）
- (3) 自分に合ったストレス解消法をみつけて休日などにやってみる
（普段できない自分の好きなことや、新たなことに挑戦してみる）
- (4) 物事に対して完璧を求め過ぎないようにする

秩父市シルバー人材センター
秩父市野坂町1-13-14

安全・適正就業委員会
電話 22-4454

